豊かな自然環境や観光資源に恵まれた、人と人が温かくふれあうまち

豊かな自然
豊かなこころ
西蒲区

にしかん

第377号
令和4年（2022年）
12月18日
毎月第1・3日曜日発行

【編集・発行】新潟市西蒲区役所　地域総務課
〒953-8666
新潟市西蒲区巻甲2690番地1
電話　0256-73-1000（代表）
FAX　0256-72-6022

≪ 西蒲区ホームページ ≫
http://www.city.niigata.lg.jp/nishikan/

● 西蒲区データ　人口 54,304人（−71）　世帯数 20,849世帯（−13）　男 26,327人（−42）　女 27,977人（−29）

※11月末現在の住民基本台帳。カッコは前月末比

GOOD!な農業の実践！ ～GAP（ギャップ）（良い農業の実践）の取り組みを紹介します～

問 産業観光課 農業振興グループ（☎0256-72-8407）

ＳＤＧｓ（エスディージーズ）（持続可能な開発目標）が国連サミットで採択されたことを受け、持続可能な社会の実現に向けた取り組みがさまざまな場所で実施されています。この、ＳＤＧｓの「S」持続可能性（サステナビリティ）とは、「将来に渡って、機能を失わずに続けていくことができる」ということで、農業現場ではGAPの取り組みが該当します。

西蒲区においては、GAP認証取得農場が6つ（令和４年９月末時点）あり、GAPに積極的に取り組んでいます。今後のさらなる普及が期待されています。

GAP（ギャップ）とは？

Good Agricultural Practice
＝“良い農業の実践”

- 農産物の安全性確保
- 環境保全
- 従業員の労働安全
- 人権保護
- 農場の経営管理

これらを考えた農業を行い、持続性を確保する取り組みです。

西蒲区では、GAPに取り組む農業者を応援します

下記費用の補助金について、産業観光課 農業振興グループまで相談してください。

- GAP 研修会への参加費用
- GAP 指導員資格取得費用
- GAP 認証更新に係る費用

＼GAP に取り組む農業法人を取材しました／

巻地区　エンカレッジファーミング株式会社

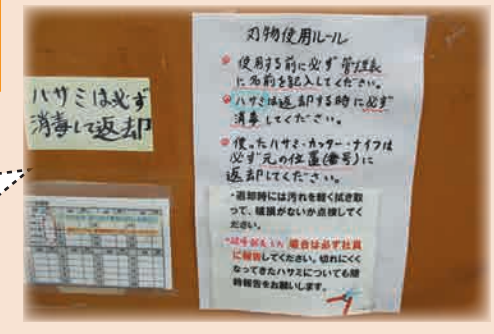
農場内のルールが確立され、作業がスムーズに進んでいます。

GAP 担当　近藤さん

所在地　西蒲区越前浜 7634 番地
従業員数　75 人
主な栽培品目と面積
・ミニトマト（2 ヘクタール）
・野菜苗
・花苗　など

GOOD!なポイント①～作業時のルールを掲示～

収穫で使用するハサミは、使用後必ず消毒しています。



GOOD!なポイント②～農薬散布時は指示書に記録～

指示書を作成し、いつ、何の農薬を散布したのかを記録し、後追いできるよう工夫しています。

GOOD!なポイント③～リスク表でリスクを見える化～

生産工程にかかるリスクを見える化し、従業員と共有しています。

西川地区　有限会社　そら野ファーム

整理整頓や在庫管理の意識向上につながりました。

GAP 担当　竹田さん

所在地　西蒲区下山 1318
従業員数　75 人
主な栽培品目と面積
・米（73 ヘクタール）
・大豆（53 ヘクタール）
・いちじく
・いちご　など

GOOD!なポイント①～農薬は分けて管理～

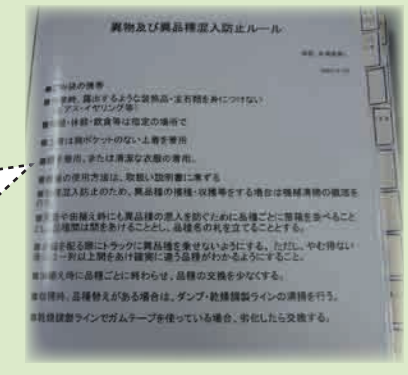
保管庫を分けて管理することで、万が一流出した場合でも、粉剤と液剤が混ざるリスクを防ぎます。

▼粉剤

▼液剤

GOOD!なポイント②～農場独自のルールを作成～

マニュアルに沿って、異物混入防止などについて、農場独自のルールを作成しています。また、作成後も毎年見直しを行っています。



GOOD!なポイント③～二次元コードでの在庫管理～

二次元コードをアプリに読み込ませて在庫を管理しています。農薬の使用量もアプリで管理しており、これにより、発注する際の無駄が少なくなります。